

今日のシライ中

本の翼

白井中学校図書室から VOL.16

今回は、番外編として、昨年度皆さんにご協力いただいた「ハピぼん」に対して、寄付先の「一般財団法人 CHANG アジアの子供財団」から頂いたお手紙を紹介します。

白井中学校の皆さまへ



こんにちは。一般財団法人 CHANG アジアの子供財団、代表の斉藤と申します。

いつも古本からのご寄付をいただきありがとうございます。皆さまからいただいたご寄付は、主に私たちが運営しているカンボジアの孤児院の、食費や医療費などに使わせていただいております。この横断幕はその孤児院の子供たちが、皆さまへのお礼として一生懸命に描いたものです。どうか受け取ってください。

孤児院で生活している理由は様々です。捨て子、親との死別、経済的な理由で親と暮らせない子もいます。それでも子どもたちはどんな時も明るく笑顔を絶やさず生活しています。「将来は何になりたい?」と聞くと、プログラマー、サッカー選手、ダンサー、日本語の先生とか、大きな夢を答えてくれます。そして、その夢に向かって一生懸命に勉強したり、運動したりがんばってますので、どうかこれからも応援してあげて下さい。カンボジアの子ども達も白井中の皆さまの夢が実現できるように応援しています。

カンボジアは日本から飛行機で6時間くらい、一年中暑い国です。そして日本のアニメがとても人気があります。子ども達はワンピース、ナルト、コナンが大好きだと言っていましたので、親近感を持ってくれたら嬉しいです。同封しているCDにはそんな子ども達の写真をたくさん入れておきましたので是非見て下さい。

それでは皆さま、本当にいつもありがとうございます。コロナ禍でまだまだ油断のできない状況が続きますが、どうかお大事にお過ごしください。

一般財団法人 CHANG アジアの子供財団

斉藤

※本年度は、「ハピぼん」を行っておりませんが、また、いつの日か、お手伝いできることがあれば、と思います。地域の皆さま、保護者の皆さま、卒業生の皆さん、在校生の皆さん、ご協力ありがとうございました。